

2020/10/19

[JPACP2020-031] 東北支部会シンポジウム「災害の記憶を未来に活かすために
一心理学と情報学の観点から」(12/19)

If you are unable to see this message, click the URL below.

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2020/10/JPACP2020-031.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆
認定心理士の会 東北支部会シンポジウム
「災害の記憶を未来に活かすために一心理学と情報学の観点から」(12/19)
https://psych.or.jp/authorization/20201219_tohoku/
◆-----◆

認定心理士の会 東北支部会シンポジウム
「災害の記憶を未来に活かすために一心理学と情報学の観点から」(12/19)

日時：12月19日(土) 13時開始(受付は12時：45分—)

講演概要：

13：05—13：35

阿部 恒之(東北大学)

災害の記憶 — 災害碑・災害文化・シチズンサイエンス

13：35—14：05

佐藤 翔輔(東北大学)

3.11の前と後をとりまく 震災の記録・継承・記憶

14：05—14：35

本多 明生(静岡理工科大学)

来るべき災害に備えて — 幼保施設の防災対策の現状と課題

14：35—14：55

指定討論 木村 敏明(東北大学)

*事前申込制となります。

下記のサイトからお申し込みください。

https://psych.or.jp/authorization/20201219_tohoku/

イベントに関する問い合わせ先：

公益社団法人日本心理学会 認定心理士の会

jpa-ninnokai-event@psych.or.jp

